

## 東駒形保育園等複合施設整備事業について

### 1 趣旨

本事業は、保育園、学童クラブ及び児童発達支援センターの各施設を1つの場所に集約し、新しい児童福祉施設として整備するものである。各施設間の機能連携を強化することにより、子どもが健やかに育ち、安心して過ごすことができる環境を構築する。

新施設の整備に当たっては、以下のとおり機能拡充や高機能化を図り、「こどもまんなかすみだ」の実現を推進する。

### 2 新施設整備のコンセプト

「福祉、教育・保育の質とサービスの向上」、「将来にわたる持続的かつ質の高い行政サービスの提供」及び「持続可能な社会の実現」の3つの視点で施設整備を行い、多機能性・専門性の融合を図る。

新施設では、配慮が必要な子どもや家庭への支援を強化するため、保育所等の受け入れ体制を整備する。また、多様化する療育ニーズに対応した福祉サービスの充実を図るため、児童発達支援センター（みつばち園）の機能を強化するとともに定員を拡充し、移転する。

さらに、新施設に各分野の専門家が集結する利点を活かし、様々な研修を実施することにより、職員の知見や専門性の向上を進め、子どもの発達のための多角的な支援の質の向上を図る。

### 3 建築概要

所在地	墨田区東駒形一丁目6番
構造・規模	鉄骨造・地上4階建
敷地面積	約1,500平方メートル
建築面積	約1,100平方メートル
延べ面積	約4,000平方メートル (内訳) 東駒形保育園 約1,200平方メートル 学童クラブ 約200平方メートル 児童発達支援センター 約1,000平方メートル 多目的室その他の共用施設 約1,600平方メートル (駐車場等屋外面積約1,100平方メートルを含む。)

#### 4 施設構成

階数	主な機能	主な諸室等
屋上	電気・機械設備	
4階	共用利用	多目的室、屋上広場
3階	児童発達支援センター	療育室、相談室、遊戯室
2階	保育所	保育室、遊戯室
1階	保育所／学童クラブ	保育室、調理室／学童クラブ室

#### 5 施設機能

<p><b>東駒形保育園【既存施設】</b></p> <p>定員：80名（0歳児：5名、1歳児：13名、2歳児：14名、3～5歳児：各16名）</p> <p>拡充機能：0歳児クラスの新設（5名）、1～3歳児クラスの定員の拡充（合計8名）、クラス内に医療的ケア児のスペースを配置することによる医療的ケア児の受入れ、緊急一時保育室の設置</p> <p>・調理室は、児童発達支援センターが共用利用する。</p>
<p><b>学童クラブ【新設】</b></p> <p>近隣地域における大規模開発等に対応するため、当該施設に学童クラブを新設する。</p> <p>定員：60名程度</p>
<p><b>児童発達支援センター（みつばち園）【移転整備】</b></p> <p>児童発達支援機能の強化及び定員の拡充を図るため、すみだ福祉保健センター（墨田区向島三丁目36番7号）から移転する。</p> <p>定員：60名</p> <p>拡充機能：利用定員の拡充（20名）、重症心身障害児の療育の開始（若干名）、療育に関する他の機関との連携、相談支援体制の充実</p>
<p><b>共用施設</b></p> <p>多目的室（※）、屋上広場、災害備蓄倉庫、エントランス、駐車場、駐輪場、諸室等</p>
<p>※多目的室（4階）の使用について</p> <p>区民ニーズに合わせた、施設の柔軟な運用を図っていく。</p> <p>学童クラブの利用希望者数、児童発達支援センターの利用申込者数や保育園の保育状況に応じて、それぞれの施設機能において可変的な施設利用が可能となるよう施設整備を行う。</p>

#### 6 図面

別紙のとおり

#### 7 今後のスケジュール（予定）

令和8年度	実施設計
	埋蔵文化財試掘調査
	土壌汚染調査
令和9年度～	建設工事
令和11年度中	新施設開設